

平成 28 年 9 月 27 日

古賀市議会  
議長 結城 弘明 様

補正予算審査特別委員会  
委員長 福崎 智之

## 補正予算審査特別委員会 審査報告書

補正予算審査特別委員会に付託を受けておりました第 57 号議案「平成 28 年度古賀市一般会計補正予算（第 2 号）について」から第 63 号議案「平成 28 年度古賀市水道事業会計補正予算（第 1 号）について」までの 7 議案について、審査の経過と結果の報告をいたします。

審査に際し、さる 9 月 7 日に副市長をはじめ関係部長、課長の出席を求め、各補正予算案の概要説明を受けるとともに、各委員からの資料要求に基づく資料を参考に審査を行いました。

審査の経過につきましては、議長を除く議員 18 名全員による特別委員会であることから、内容等を含め、承知でございますので省略し、概要を報告いたします。

第 57 号議案「平成 28 年度古賀市一般会計補正予算（第 2 号）について」の審査概要につきましては、ふるさと応援寄附金について、3,640 万円を増額補正し、補正後の額は 5,140 万円。昨年度に比べ、返礼品を倍増の 40 種類に増やすことにより、地元産業に対しての応援、市外への PR、寄附の増額を目指すとのこと。

病児保育整備関連については、福岡東医療センターでの看護師配置は 1 名。施設整備は一般病室を改修。利用者の定員は 3 名。東医療センターから、院内の方を優先してほしいとあるが、院内の状況が 1 週間に 1 名程度の利用なので、利用されない時は 3 名を確保できる。市または病院での事前登録を行った上で電話受付。定員数、また突発的な対応については今後の状況を見て、東医療センター、新宮町と協議を進めるとのこと。

循環型社会形成推進事業として、メタン発酵処理施設より発生する消化液に対する技術の検証、廃棄物の投入割合によるガスの特性についての実験。期間は 10 月から 11 月を予定。回数は 1 回だが、サンプル数を多くとることにより平均的資料とし、他市町村でのガス発生状況、季節によるガス発生の比率も考慮し検討。今年度内に、検証、整理を行い、市長判断になるよう進めたいと考えているとのこと。なお、この事業には、生ゴミ回収率向上についての研究も含まれているとのこと。

その他に、職員健康診査委託費として病気休暇の定義について、予防接種の安全性について、熊本地震被災者支援での派遣職員の勤務時間、健康状況について、

マイナンバーカードの保管状況などの質疑があり、討論では、ふるさと応援寄附、病児保育整備、循環型社会形成推進事業、マイナンバーカードの他に、子宮頸がんワクチン接種後の体調変化に関する調査実施に向けた予算について賛成の討論がありました。採決の結果、第 57 号議案は、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

次に、第 58 号議案「平成 28 年度古賀市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）について」では、補正額 1 億 5,891 万 5,000 円について、国保税の税率改定と合わせた 3 月の当初予算に計上すべきだったが、国保税額当初賦課の確定が 7 月に行われたため、直近の 9 月補正の対応になった。6 月補正での対応が望ましかったとの指摘は重く受け止めたいとのこと。当初賦課時点で比較した増減の率は、1 人当たり 17.2%、1 世帯当たり 15.1%の増となり、この件による問い合わせは、延べ件数 400 件の内、苦情が 100 件。大半が増額になった事由を詳細に求めるもの。対応した窓口での実感としては、8 割程度の方が理解されたとのこと。低所得者に対しての負担増については、きめ細やかな納税相談に応じていきたいと考えているとのこと。討論では、国保税の改定により、市民に多額の負担をかけることとなり、疑問、苦情が出ている点で反対とする意見。賛成意見としては、苦渋の選択であるが、あらゆる手段を考え負担を少なくすることを求めること、税条例の一部を改正する条例の制定に対する付帯決議に沿い、市民への説明を実行されることを求める等の意見がありました。採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

第 59 号議案「平成 28 年度古賀市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）について」第 60 号議案「平成 28 年度古賀市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）について」第 61 号議案「平成 28 年度古賀市公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）について」第 62 号議案「平成 28 年度古賀市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）について」第 63 号議案「平成 28 年度古賀市水道事業会計補正予算（第 1 号）について」につきましては、採決の結果、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上、簡単ではございますが、審査の経過と結果の報告を終わります。